

平成27年度 同窓会総会ご案内

日時 平成27年11月15日(日) 11時30分
受付 11時～ ※総会前に集合写真を撮ります
会場 新都ホテル
京都駅八条口南 TEL 075-661-7111

第一部 総会
議事 ・26年度決算 27年度予算
・会務報告
・役員改選
清興 バレエ(寺田バレエアートスクール)
岩崎純子氏(H13卒)

第二部 懇親会
会費 10,000円(写真代を含む)
※10月20日(火)までに同封の振込用紙で納入下さい。

会員の皆さまへ

会長 昭和三十四年卒



佐々木(久馬)千恵子

年末ではありませんが、同窓会報発行前のこの時期になると、一

年を顧みるくせがついたようです。嬉しいことといえば、母校の卓球部や空手道部が今年も全国大会に出場ということ。後輩たちの頑張りは、私たち同窓生にとっても大きな励みです。願わくば：と、一緒に夢を追うのも楽しいこ



発行所 華頂学園同窓会

〒605-0062 京都市東山区
知恩院山内華頂女子高等学校内
URL <http://www.kacho.ed.jp/>
TEL 075(541)0391
FAX 075(541)5962

編集兼発行人 佐々木千恵子

お願
い
・住所変更は同封ハガキで係までお知らせください
・御連絡の場合は卒業の年と旧姓をご記入ください
・原稿のご投稿をお待ちします

とです。スケート、テニス、サッカー、野球など、スポーツには爽やかな気分を満たしてくれる魅力があります。応援と共に、その努力に対する敬意も払いながら。ところで、日本の人口減少傾向に歯止めがかからないことが発表されました。同時に高齢化率は、ますます高まることも。医療の進歩や生活スタイルの変化は大きな要因ですが、現在の後期高齢者層は戦中・戦後の悲惨な時期を経験している分、悪条件に対する耐性も併せ持っていることが一つの理由だと私は思います。だから簡単にはへこたれない。でも、年少人口の減少は母校にとっては大ピンチ。あの広い講堂に生徒が入りきれない苦労は、今や夢のまた夢に思えます。人の心は移ろいやすいものと言いますが、それでも最後は人の心が決定力をもちます。母校への愛着心は母校の発展を願う心だと思います。文化祭などを機に母校を

訪ねてみてください。在校生は、きっと皆さんの期待に応えてくれるでしょう。日々の報道には、口永良部島の噴火やさまざまな災害、新幹線内の焼身自殺事件など、私たちの想定を超えることも多い昨今、だからこそ今を大切にしていかねばと思います。そして、自分の出来ることは何だろうか?と考えるがら過ぎたものは何ですか。善意の連鎖が社会を繋いで行けると甘いことを承知であえて申し上げたいです。再来年には、母校の同窓会組織ができてから百周年を迎えます。どのような迎え方がよいか、ご意

遠くて近きは



一年ぶりの御無沙汰です。肩を張る文章はやめて、ご挨拶代わりに頭の体操をします。学校時代を思い出していただきましょう。古文の問題です。次の文のカッコの中にどのような言葉が入るか、答えなさい。

見を寄せてくださいませ。また、同窓会「趣味のサロン」や懇親会へのご参加もお待ちしております。秋の総会は、今春新装なった「新都ホテル」で開催致します。清興は昭和三十三年卒寺田美智子さん主宰「寺田バレエ団」の演技。旧職の先生方もぜひご参加くださいませ。長年同窓会報の作成にあたっていただきました川端歌子先生の計報は思いもかけぬことでした。追悼の意を込めて多くの皆さま、ご参加くださいませ。

学校長 眞柄和人

「()」は二所、勤めなければ程遠し、われらが心の愚かにて近きを遠しと思ふなり」簡単に説明すれば、「なんとかは一所。頑張らなかつたら、それは遠いところにある。私たちの心が愚かだから、近いところにあるのに遠いところにあると思ってしまう」といつています。正解を出すには、「勤め」が理解できなければなりません。でも、この同窓会報は19歳から平均寿命

以上の方までを対象としているので、きっと年代によって違った答えが出ると思います。簡単に「一生懸命努力すれば、遠いところにある目標を自身の近くに呼び込める」と読みこんでしまってもおかしくありません。若い方でしたら仕事の目標を、悠々自適の方でしたら趣味の世界での達成感を答えていただけるかもしれません。そんな答えでもマルを差し上げたいと思っています。いや、むしろ、その答えを私は期待しています。

このような答えを出す教育が学校では必要だと考えています。ただし古典の授業は別です。

では、もう一度聞きます。あなたにとって「(努力せずに)近いものを遠いとおもっている(遠くて近いもの)」それはナニ?

やっぱり、答えは「男女の仲」ですか。これもマルです。清少納言も「枕草子」で「遠くて近きもの」は「人(男女)の仲」と言っています。それと並行して「極楽船の道」とも述べています。

頭が混乱してきましたか。私も混乱してきました。そろそろ種明かしをしましょう。これは「梁塵秘抄」の今様です。あの帝王後白河院の集めた今様です。

「極楽浄土は一箇所である。仏

様にお仕えしなければ、それは遠いところにある。しかし本当は、私たちが愚かだから近いところにあるのに遠いと思っているだけだ」と歌っています。

正解は「極楽浄土」でした。でも、あなたにとつての極楽浄土に

学園現況

校長補佐 前田千秋

残夏の候、同窓生の皆様方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

今春の卒業生は、進学率が昨年に引き続き九十%を超え、七十%以上の生徒が四年制大学に進学致しました。合格実績校としては併設の佛教大・京都華頂大・華頂短大の他、同志社大・立命館大・関西大をはじめ、同志社女子大・龍谷大・京都産大・関西外語大などの文系学部、神戸学院大(薬)・姫路獨協大(薬)・梅花女子大(看護)などの理系学部にも多くの生徒が合格し、募集再開二期目の音楽科も京都市立芸大・同志社女子大・神戸女学院大・大阪音大・京都女子大・武庫川女子大などに合格、京都コンサートホールでの卒業演奏会も大盛況のうちに終了す

代わるものを答えていただいたのであれば、花マルを差し上げたいと思います。

華頂女子中高は、今、「遠くて近いもの」を求めて努力しています。

また、四月には中高共に昨年とほぼ同数の生徒が入学、学習に課外活動に積極的に取り組んでいきます。各クラブも、卓球部が近畿高等学校卓球選手権大会、全国高等学校総合体育大会学校対抗の部に九年連続二十四回目の出場、空手道部も中学生が京都府中学生空手道選手権大会団体形・組手一位個人組手三位の実績で全国中学生空手道選手権大会出場、高校生も全国高等学校総合体育大会・全国高等学校空手道選手権大会に出場が決まっております。また硬式テニス部も全国高等学校総合体育大会京都府予選で第三位に入るなど、多くのクラブ員が今夏も汗を流し

ており、文化系クラブでもインターアクトクラブの中高各一名が八月にカンボジアで行われる夏期研修に参加するなど成果をあげています。

さて、教職員の異動についてお知らせいたします。

専任教員では英語の横内廣夫先生が退任されました。先生は昭和五十七年の就任で三十三年間にわたってご指導頂きました。

常勤講師の先生方では、清原浩之先生(理科)、中島美由紀先生(国語)、非常勤の教職員では橋尾利博先生(理科)・森川恵先生(地歴公民)・タニエル先生(英語)・岡本哲先生(音楽科)・白石朋子さん(保健室)・中村貞司さん(入試広報室)が退任されました。

御退任教職員の皆様におかれましては、期間の長短こそあれ、本校生徒への温かい眼差しをもって教育に心血を注いでいただきましたことに対し、心からお礼申し上げます。

次に、本年新たにお迎えした教職員をご紹介します。

まず専任教員として河野彩さん、常勤講師・職員として吉川由花子先生(英語)・井上花先生(国語)・斎藤美苗さん(入試広報室)

をお迎えしました。河野さんは本校中高のご出身です。

また、非常勤講師として中島美由紀先生(国語)・太田ゆいの先生(国語)・堀井佳代子先生(地歴公民)・渡邊幹夫先生(理科)・セバスタチャン・カリエル先生(英語)・エマ・オオヤマ先生(英語)・上村時子先生(情報)、音楽科の専攻実技の御指導にあたって頂く非常勤講師として宍戸律子先生(声楽)・森本有紀先生(電子オルガン)・戸澤淳先生(トロンボーン)にご就任いただきました。

また入試広報室の渉外担当として佐藤伸亮さん・中野理栄さん・佐藤愛さんをお迎えしました。

本校ご入学についてのお問合せや資料請求は御遠慮なく学校にご連絡下さい。特に中学入試においては、同窓生の皆様方の妹様・ご息女様・お孫様を対象とする「ファミリー奨学金(年間十万円を中学在学中の三年間給付)もございませす。また、本校のホームページやフェイスブックで常に生徒達の様子をご覧頂くことができます。ぜひ一度母校のホームページをご覧下さい。

また、非常勤講師として中島美由紀先生(国語)・太田ゆいの先生(国語)・堀井佳代子先生(地歴公民)・渡邊幹夫先生(理科)・セバスタチャン・カリエル先生(英語)・エマ・オオヤマ先生(英語)・上村時子先生(情報)、音楽科の専攻実技の御指導にあたって頂く非常勤講師として宍戸律子先生(声楽)・森本有紀先生(電子オルガン)・戸澤淳先生(トロンボーン)にご就任いただきました。

また入試広報室の渉外担当として佐藤伸亮さん・中野理栄さん・佐藤愛さんをお迎えしました。

本校ご入学についてのお問合せや資料請求は御遠慮なく学校にご連絡下さい。特に中学入試においては、同窓生の皆様方の妹様・ご息女様・お孫様を対象とする「ファミリー奨学金(年間十万円を中学在学中の三年間給付)もございませす。また、本校のホームページやフェイスブックで常に生徒達の様子をご覧頂くことができます。ぜひ一度母校のホームページをご覧下さい。

平成二十六年年度 同窓会総会報告

副会長 昭和四十四年卒 西村(平田) 曜子

十一月九日(日)、新都ホテルに於いて、六十三名の出席をいただき開催しました。学校から眞柄校長はじめ八名の教職員の方々や旧職の野田秀雄先生、佐藤淳孝先生、東京支部、九州支部からもご出席いただきました。



総会は開会のことばの後、全員で懐かしい校歌を斉唱。佐々木会長・眞柄校長のご挨拶をいただき、議事に入りました。会務報告、会計報告、監査報告と進行し、滞りなく終了しました。全員で記念写真を撮った後、趣味のサロン

東京支部だより

昭和四十一年卒 桑江(中西) 日出子

五月十七日(日)、「新横浜プリンスホテル」の中華料理店で、平成二十七年年度の東京支部同窓会を開催いたしました。京都の本部からも多数ご出席いただき、心よりお礼申し上げます。

会食だけではなかなか交流できないと昨年度から食後のパフォーマンスを考え、今年度はバスでの中華街めぐりをさせていただきました。中華街の散策となると、東京支部の我々もなかなか行く機会がなく、楽しい時間でした。特に、外人墓地は一等地にあり、宗派を問わず祀られていて、歌の歌詞にもありますように、淋しい場所でありながら、ロマンティックな所でもあります。また、赤レンガ倉庫は、外国船の寄港地としての倉庫だけだったのが、今は立派なショッピングセンターとして人気スポットの一つとなり、大勢の観光客でにぎわっています。支部会の地元参加者が少なく、寂しい思いしております。

が、知恵を出し合って頑張っていかねばと思っております。先輩諸師をはじめ、東京圏にお住いの同窓の皆様、奮ってご参集くださいませ。出席記念として、毎年一つずつ、校章の入ったお箸置きをプレゼントさせていただきます。

ご参加の皆様、有難うございました。来年もよろしくお願いたします。



賛助会費のご協力ありがとうございました。

同窓生の皆様に、1口5千円の賛助会費をお願いしております。本同窓会収入の根幹となる入会費(新卒業者)の減収を埋めるべく是非ご協力下さい。まだ提出していただけていない方は、同封の振り込み用紙でお振り込みくださいますようお願いいたします。

平成26年7月~27年6月

合計 350,000円

49名

敬称略

氏名	口数	氏名	口数
池田 尚子 (昭和三十五年卒)	2	山下 彩夏 (平成二十五年卒)	1
藤本美智子 (昭和三十四年卒)	2	神谷美由紀 (平成元年卒)	1
佐々木千恵子 (昭和三十四年卒)	2	今村 佳代 (平成元年卒)	1
田村勢津子 (昭和三十四年卒)	2	今村 照美 (昭和三十七年卒)	1
寺田美智子 (昭和三十二年卒)	2	山羽めぐみ (昭和三十七年卒)	1
松川 郁子 (昭和三十二年卒)	2	今村 尚代 (昭和三十七年卒)	1
吉田 豊子 (昭和三十二年卒)	1	前川 洋子 (昭和三十七年卒)	2
森 節子 (昭和三十二年卒)	1	長谷川里美 (昭和三十七年卒)	1
島田菜美子 (昭和三十二年卒)	1	本庄 昌世 (昭和三十七年卒)	1
神林 達子 (昭和三十二年卒)	1	波多野文子 (昭和三十七年卒)	0.4
鈴木 弘子 (昭和三十二年卒)	1	松田眞由美 (昭和三十七年卒)	2
藤井 俊子 (昭和三十二年卒)	1	長澤 博子 (昭和三十七年卒)	2
亀山佐和子 (昭和三十二年卒)	2	有沢 小枝 (昭和三十七年卒)	2
菅根 敏江 (昭和三十二年卒)	2	西村 曜子 (昭和三十七年卒)	1
四方 俊子 (昭和三十二年卒)	6	小寺 敏美 (昭和三十七年卒)	2
中村やす子 (昭和三十二年卒)	1	下川まち子 (昭和三十七年卒)	1
和田 智子 (昭和三十二年卒)	1	上田 康子 (昭和三十七年卒)	1
梶原 泰江 (昭和三十二年卒)	2	小林 芳子 (昭和三十七年卒)	1
三栗恵津子 (昭和三十二年卒)	1	大室 瑞恵 (昭和三十七年卒)	1
立木 幸枝 (昭和三十二年卒)	2	桑江日出子 (昭和三十七年卒)	2
堀切 裕子 (昭和三十二年卒)	1	木羽 敦子 (昭和三十七年卒)	1
築山 良子 (昭和三十二年卒)	2	石井希代子 (昭和三十七年卒)	1
井上 博嗣 (昭和三十二年卒)	1	今枝 俱子 (昭和三十七年卒)	1
井口 昭二 (昭和三十二年卒)	1	高木富美子 (昭和三十六年卒)	1
福井 利男 (昭和三十二年卒)	0.6		

平成26年度 華頂学園同窓会決算書

(単位：円)

収入の部				支出の部			
項目	予算	決算	差額	項目	予算	決算	差額
入会費・会費	885,000	870,000	15,000	総会会合費	300,000	255,030	44,970
受取利息	20,000	6,188	13,812	会報費発送(郵送・印刷)	2,300,000	2,470,023	△170,023
賛助会費	400,000	385,000	15,000	名簿管理費	100,000	100,000	0
趣味のサロン会費	250,000	216,000	34,000	印刷費(会報除く)	50,000	46,656	3,344
雑収入	0	54,048	△54,048	通信費	70,000	68,114	1,886
				卒業生記念品代	30,000	32,770	△2,770
				慶弔費	60,000	85,000	△25,000
				趣味のサロン	250,000	222,208	27,792
				ホームページ維持費	10,000	0	10,000
				消耗品・雑費	40,000	24,671	15,329
				教育活動費	50,000	90,000	△40,000
				予備費	100,000	0	100,000
				基金組入	△1,805,000	△1,863,236	58,236
計	1,555,000	1,531,236	23,764	計	1,555,000	1,531,236	23,764

財産目録

項目	金額	項目	金額
前年度繰越	28,205,164	滋賀銀行普通預金	5,692,308
本年度基金取崩額	△1,863,236	りそな銀行普通預金	649,620
		滋賀銀行定期預金	5,000,000
		りそな銀行定期預金	15,000,000
翌年度へ繰越	26,341,928	計	26,341,928

平成27年度 華頂学園同窓会予算書(案)

(単位：円)

収入の部				支出の部			
項目	本年度	前年度	増減	項目	本年度	前年度	増減
入会費・会費	1,245,000	885,000	360,000	総会会合費	300,000	300,000	0
受取利息	6,000	20,000	△14,000	会報費(郵送・印刷)	2,400,000	2,300,000	100,000
賛助会費	400,000	400,000	0	名簿管理費	100,000	100,000	0
趣味のサロン会費	250,000	250,000	0	印刷費(会報除く)	50,000	50,000	0
				通信費	70,000	70,000	0
				卒業生記念品代	45,000	30,000	15,000
				慶弔費	60,000	60,000	0
				趣味のサロン	250,000	250,000	0
				ホームページ維持費	10,000	10,000	0
				消耗費・雑費	40,000	40,000	0
				教育活動支援費	50,000	50,000	0
				予備費	100,000	100,000	0
				基金組入	△1,574,000	△1,805,000	231,000
計	1,901,000	1,555,000	346,000	計	1,901,000	1,555,000	346,000

平成27年4月18日

会計監査 北村 安子

" 高科 弘子

会務報告

平成二十六年～二十七年七月

8月下旬 会報発送

8・30 役員会(文化祭の役割等)

9・6 文化祭バザーの値段付け

9・11～12 母校文化祭に参加

模擬店とバザーに協力

9月～10月 会報戻り分の整理

10月 秋季「趣味のサロン」始

10月中旬 先亡追悼会資料を学園

本部に連絡

10・18 役員会(学園祭反省と総会)

11・13 先亡追悼会に代表参加

11・9 総会(新都ホテル)

12・13 役員会(総会反省等)

2・14 役員会(懇親会、その他)

3・2 高校卒業式に代表参加

3・27 川端先生の告別式に参列

3月下旬 新入生会員登録

新リスト用変更事項の連

絡完了

4月 春季「趣味のサロン」始

4・18 役員会(二十六年度決算、

二十七年予算、行事)

5・9 懇親会(嵐山オルゴール館、

らんざん)

5・17 東京支部会(新横浜プリン

スホテル、市内観光)

6月下旬 新規会員リスト完成

同窓会報編集開始

6・27 役員会(文化祭、その他)

平成27年度 華頂学園祭

文化祭催し(予定)

9月17日(木)

午前:創立記念式典

コーラスコンクール
クラブ・音楽科発表

午後:演劇・展示・模擬店
バザー(12時から)

9月18日(金)

終日:展示・中庭ステージ・模擬店

午前:演劇
バザー(11時から)

午後:フィナーレ

コーラス:課題曲「虹」

自由曲「story」「誕生日」「証」

バザー:生徒会・同窓会協力

模擬店:保護者会・同窓会

演劇:中2	ミステリー部誘拐事件
中3	人狼ゲーム～エリカの遺言～
2-3	白雪姫
2-4	火垂るの墓

展示:中1	トトロ
1-3	ディズニー
2-A・1・2	どうぶつの森

「バザー」の物品をお寄せ下さい。

文化祭両日に行われる生徒会主催のバザーに、同窓会も全面的に協力しています。

物品の御寄贈をお願いいたします(食品は除く)。新品に限ります。

学校事務所にお届けください。(送付の場合、送料はご負担ください。)

物品のお届け締め切り 9月5日(土) [9月12日(土) 12:30～ 値段付け]

受付 案内係 足立充子



葵茶会だより

昭和三十年卒 摩嶋(河村)佳江

昨年六十周年を無事に過ぎ新たに六十一年目がスタートした葵茶会です。

今回は同窓会の常任理事でもあり葵茶会の釜主として活躍の大橋先輩(昭和九年卒)の茶会の様子を、お知らせしたいと思います。

新緑の五月十日、自坊の茶室で節句の茶会(葵茶会)を催されました。

九十七歳という高齢で立派なご披露、お席の設いや、お道具の説明をテンポ良く流暢に話して下さり、生き生きとされ、素敵でお手本になる先輩の様に私達は感心するばかりでした。

毎日召し上がる一服のお茶と持て成す心がお元気の源と...。

今年度は松井宗寿様(昭和四十七年卒)が入会して下さり心強く思っています。

一期一会の思わぬ楽しみもあります。是非お出かけ下さい。釜主一同心よりお待ちしております。

葵茶会後半

10月11日 白寿庵(友禅苑内)

2月14日 香雪軒(母校茶室)

3月13日 香雪軒(母校茶室)

連絡先 大橋美和子(宗和)

〇七五-八四-一〇八八

恩師の近況

退職のごあいさつ



英語科 横内 廣夫

時のクラス写真を掲げていますが、そこにいる笑顔溢れる生徒たちにも・・。そして御校の生徒たちも笑顔が続きますように！

川端歌子先生を偲んで

平成 2 年卒 小田部 (小野) 訓子



退職させていただいてから二ヶ月程過ぎようとしています。少しは時間的余裕が手に入るものと楽しみにしていたのですが、相変わらず忙しい日々を過ごしています。予てから読みたかった書物を手にし、翻訳したかった原書と格闘しています。そして自分の三〇年間の教育実践を整理し、他の先生方の実践報告を分析し、自分なりの理論的整理を試みています。大学の講義も少しは学生たちの期待に応えられるようになってきたようです。新しい生活スタイルがこれからはしばらく続きます。

いつも人生において何かを決断する時には、究極的には選択肢は二つしかないと考えてきましたが、「退職→現在」を選択させていただいた皆さんに感謝しています。そして私の部屋に担任をしていた

先生は、背筋がピンと伸びるような緊張感を常に与えて下さる方でした。そして、ふと気付くと側において、そっと背中を押して下さい。恩師でありながら母のような、そんな存在でした。

教育実習時のスバルタは今でも忘れられない思い出の一つです。生け花サロンの講師として誘って下さり、先生に「先生」と呼ばれることの気恥かしさと嬉しさと、心地よい緊張感の中、サロンで毎月先生と過ごせたのは幸せだったのと同時に、こうして今日信を持って人に教える事ができるのは先生の愛ある厳しさのお陰だと本当に感謝しています。

長唄の会での姿や、お孫さんへ

の手作りの洋服の数々、先生の家でお酒を飲んで語り合ったこと等、最近新しい二面も発見して、女同士として違うお付き合いもできると思っていたのに。先生、逝くの早いよ。まだまだ教えて貰いたいこと、聞いて貰いたいことが沢山あったんですよ！だから先生、これからも側にいて時々私の背中を押したり、叱ったり、話聞いたりしてくださいね。

歌子先生、大好きです。先生に出逢えて幸せでした。本当に今までありがとうございました！

川端 (菅森) 歌子先生は、平成二十七年三月二十五日ご逝去(係)

樟樹会だより

教職員会のOB会「樟樹会」の第十二回総会は、六月十九日(金)に五条大橋畔の「鶴清」で開催。在職中には顔見知りではなかったメンバーも華頂を絆にこの会で集い、自身のこと、学校のこと、社会のこと等々語り合います。今年も東京からの参加者を含め、再会を喜びました。

なお今回の集合写真のカメラマンは元音楽科の石崎宏男先生です。

(社会科 佐々木)



同窓会懇親会 ― 嵐山に集う ―

昭和三十六年卒 吉田 (織田) 和美

五月九日(土)、久しぶりに新しい嵐山を訪れました。遠くは大和郡山から早朝より参加された先輩を含む二十名ほどの参加者でした。

はじめに「京都嵐山オルゴール博物館」を見学しました。平成六年の春にオープンしたクラシックな雰囲気のある館です。内には十八世紀から十九世紀のヨーロッパの古のオルゴールやオートマタ(自動からくり人形)が展示され、不思議な世界に迷い込んだ心地が



ルゴールの歴史とオートマタの仕組を解説していただき、しばしの間、ゆつくりとした時の流れと自然の優しさを感じておりました。次は「会食」です。本日は大堰川沿いの「嵐山」で、眼にも美しくほどよい量の「御膳」を和気あいあいのうちに頂戴しました。途

クラス会

中学の学年同窓会(S.30年卒業)

幹事

筒井和子・佐竹紀美子

梅雨の晴れ間の6月27日(土)に中学校の学年同窓会を開催しました。この10年ばかりは毎年続けて今回は第9回目となり19名の参加となりました。

会場は山科にある京都洛東迎賓館秀岳という有形文化財登録の由緒あるお屋敷です。ここは、終戦後の歴史を作り上げた吉田茂内閣の大臣を務められた方のお屋敷で、昭和のたたずまいと新緑の広いお庭がとても美しく、貸切のゆったりした中で1年ぶりの再会を喜びました。このお屋敷はS.14年に建てられたと聞き、なんと私達と同じ歳の喜寿というわけで感慨深いものを感じ、この日を「祝喜寿のつどい」といたしました。

中、自己紹介をしながらそれぞれの「今」を語り合い、共感するところが多々あった事と思います。記念写真を撮り、なごやかな内に終了いたしました。次回は、どのような出逢いが待っているのでしょうか。ご一緒できることを願っております。

まずはお庭での記念写真、そして亡くなった恩師や同級生への黙とうから始めました。そして誕生



日をすでに迎えた方に音頭を取っていた梅酒で乾杯いたしました。和食をベースに洋風を取り入れたメニューは、季節感や取り合わせの妙の逸品で、紅白ワインやビールなどのフリードリンクもうれしく、話は弾みっぱなしでした。返信はがきのメッセージは、出席・欠席の方それぞれに筆跡そのままにコピーを取り近況を報告し語り合いました。

宴もお開き近くに幹事のサブライズ、喜寿記念のサシェと記念写真などをプレゼントしました。そして皆様のご賛同により、欠席の返信のあった方々にも差し上げることになりました。

人生100歳時代に突入し、健康寿命でいつまでも同窓会の灯が消えることなく続けられるように祈り、来年の再会を誓いあい、お屋敷の外回りの四ノ宮川のほとりを散策し、志賀直哉の旧居跡の石碑を見ながら散会しました。後日欠席の方から次々と電話が鳴り、メールや手紙が届き、きつと来年には参加するねと何十年ぶりの会話がまるで昨日の続きのように弾みました。歳を重ねると自身や家族の体調不良や介護の暮らしとなり参加も難しくなりますが、こんな時こそ欠席の方への温かい

心遣いで元氣を取り戻せるように思いました。サシェの香りを感じるときにこの日を思いだし、次の再会を想い描いていただけると

中学の同窓会

昭和五十一年卒

乾 礼子

平成二十六年七月二十五日(土)、連日、体温より高い日も続くこの夏に、大病を克服された佐々木先生、ベトナムより無事に帰国された成田先生を迎え、二年ぶりの同窓会を持ちました。

リニューアルした学校に集合し、講堂や特別教室等々を見学させていただき、同窓会より寄贈のエレベーターにも乗りました。卒業後、初めて学校を訪れた方々もあり、懐かしさひとしおです。

美しくなった校舎は、数十年前にタイムスリップしたようで、女学生時代に戻った気分がはずみませんでした。そして、中庭のムクロジュの下の水野先生の銅像だけは昔と変わらず、お帰りと迎えてくれているようです。卒業して学校を訪れることで学校を近くに感じる瞬間でもありました。その後、和順会館に移動して食事を楽しみ、長楽館でお茶を飲み、

でしょう。少なくとも傘寿迄は続けましょうねを合言葉にいたしました。

重ねた会話に過ぎた日々が昨日のように思い出され、時の流れの早さに感慨深いものを感じました。自分にとっても貴重な時間だったと再確認です。

皆んな一生懸命に頑張っています。次回は、また趣向を凝らした会を幹事さんが考えて下さっています。楽しみにしています。



趣味のサロンへ のお誘い

昭和五十二年卒

斎藤（永井）裕子

私は川端先生から生け花の講座が始まるので参加しませんかと誘いを受けました。初めは堅苦しいイメージがあったので一年だけという気持ちでした。でも参加してみると、基本的な生け花の約束は守りつつ自由にのびのびとお稽古でき安心しました。バレンタインやクリスマス時期はオアシスを使った生け花風のアレンジもあり毎年楽しみです。日々の暮らしの中にお花があると心が和みます。先生や皆さんとの会話も楽しんでいきます。新しい方の参加を心よりお待ちしております。



平成 27 年度 華頂学園同窓会 趣味のサロン 参加者募集!! 秋季

秋期開講日 平成27年10月から全6回 各講座参加費3,000円
 日本舞踊は 10月～12月、月2回
 箏曲・生け花・かな書道は 10月～3月、月1回の実施になります。開講日を下表でご確認下さい。
場 所 高校内の和室・会議室等で行います。

実施時間 (各サロン1時～3時)	
【箏曲(生田流)】 和室	講習日 10/4, 11/22, 12/20, 1/31, 2/21, 3/27 講師 昭34年卒 井元(吉井)優子氏 楽譜は数字の縦書きで、絃は十三本ですので、初心者の方でも触れば弾ける楽器です。童謡から唱歌等楽しく弾けて、お箏を通じて色々な施設でボランティア活動を楽しくしてみませんか。お爪とお爪の輪(1,350円)はご購入下さい。
【日本舞踊(花柳流)】 和室	講習日 10/18, 25, 11/1, 8, 12/6, 13 講師 昭40年卒 大森康世氏 初心者歓迎。着物または浴衣(足袋)でお出で下さい。扇のない方はお貸しします。おなじみの曲を楽しくお稽古します。
【かな書道】 視聴覚教室(2F)	講習日 10/18, 11/22, 12/13, 1/10, 2/14, 3/13 講師 昭40年卒 森下倫子氏(日展入選) 初心者大歓迎です。簡単な「かな書道」です。懐かしい学校で1か月に一度の仲間と共に筆で字を書いてみませんか? お家にある「書道用具」などお持ち下さい。お家にはない方はお貸しします。
【生け花(都未生流)】 和室	講習日 10/4, 11/8, 12/13, 1/24, 2/7, 3/6 講師 平2年卒 小田部(小野)調子氏 基本花型を使った和風アレンジで季節の花を生けます。必要なものは花バサミと花入れ(持ち帰り用)です。一緒に花遊びをしてみませんか? *お花代が1回1,500円程度必要です。 (準備のため欠席される場合は毎回事前にご連絡願います)

- ・申し込み 華頂女子高等学校内同窓会 (9月20日までにお願いします。)
[電話 075-541-0391 FAX 075-541-5962 係 足立充子]
- ・受講料 1講座(6回) 3千円 郵便振込口座(京都 01010-1-81465)
[振込用紙に「〇〇講座 希望」と明記して受講料を納入して下さい。]

初心者の方大歓迎。多数のご参加をお待ちしております。